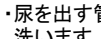
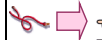


月／日 経過	月 日 曜日 入院1日目(手術前日)	月 日 曜日 入院2日目(手術日・術前)	月 日 曜日 入院2日目(手術日・術後)	月 日 曜日 入院3日目(術後1日目)	月 日 曜日 入院4日目(術後2日目)	月 日 曜日 入院5～7日目(術後3～5日目)	月 日 曜日 入院8日目(術後6日目)	月 日 曜日 入院9日目(術後7日目)・退院日
治療 処置 観察	 ・血圧・体温を測定します ・回診時に、点滴の針を入れます ・糖尿病治療中の場合、血糖測定を行います	 ・血圧・体温を測定します ・糖尿病治療中の場合、血糖測定を行います ・手術室へ行く前に、弾性ストッキングを履きます	 ・翌朝まで、心電図・酸素モニターを付けます ・血圧計を巻きます ・手術後にフットポンプをつけます ★手術中に以下の管が入ってきます(場合によって) ・鼻から排液のための管 ・お腹から排液の管 ・糖尿病治療中の場合、血糖測定を行います	 ・心電図・酸素モニター、血圧計を外します ・血圧・体温を測定します ・創の状態を確認します ・安静解除したら、フットポンプを外します	 ・血圧・体温を測定します ・創の状態を確認します ・お腹からの排液の管は、医師の指示があるまで入ります ・タ方の抗生剤が終了したら、点滴の針を抜きます	 ・血圧・体温を測定します ・創の状態を確認します	 ・血圧・体温を測定します	 ・血圧・体温を測定します ・体重を測定してからの帰宅となります
診察	 ・麻酔科医師の診察があります ・回診があります	 ・回診があります		 ・午前中に回診があります	 ・午前中に回診があります	 ・午前中に回診があります	 ・午前中に回診があります	 ・午前中に回診があります(平日のみ)
検査	 ・血液検査の為、採血をします		 ・手術室で、胸とお腹のレントゲン撮影をします ・手術後、採血をします	 ・血液検査の為、採血をします ・ベッド上で、胸とお腹のレントゲン撮影をします			 ・膀胱の造影検査を行います(尿取りパッドを持って検査に行ってください)	
点滴・注射	 ・点滴用の管を入れます	 ・点滴を開始します	 ・点滴を続けます ・抗生剤の点滴を行います(23時)	 ・点滴を続けます	 ・食事が取れるようになれば、持続点滴は徐々に終了します			
おくすり	 ・普段飲んでいるお薬があれば、お持ちください(お薬の確認をします) ・夜9時に下剤を2錠飲みます	 ・麻酔科医師が指示したお薬のみ、少量の水分で内服します		 ・持参薬などの内服は、指示があるまで中止です				
行動・安静	 ・自由です	 ・自由ですが、できるだけお部屋にいてください	 ・ベッド上安静です ・頭を上げたり、座ることはできませんが、横向きは可能です	 ・朝、安静が解除されます ・状態によって変わりますので、医師・看護師の指示に従ってください	 ・自由です	 ・自由です	 ・自由です	 ・自由です
清潔	 ・入浴できます	 ・午前中に入浴してください	 ・入浴できません	 ・尿を出す管が入っている所を洗います ・体を拭きます	 ・尿を出す管が入っている所を洗います	 ・医師の許可ができれば、シャワー浴できます	 ・シャワー浴できます	 ・シャワー浴できます
食事	 ・消化のよい食事(術前食)になります ・24時以降、絶食です	 ・絶食です ・朝6時まで清澄水のみ摂取できます(清澄水:水、茶、OS-1)	 ・絶飲食です	 ・おなかの状態によって水分・食事が始まります	 ・水分・食事の再開は、状態により異なります ・医師・看護師の指示に従ってください	 ・普通食です ・持病をお持ちの方は治療食に変更をします	 ・普通食です	 ・普通食です ・病院内でのお食事は、朝食で終了になります
排泄	 ・自由です	 ・自由です ・手術前にトイレを済ませましょう	 ・尿を出す管が入っています ・排便はベッド上で行います	 ・尿を出す管が入っています ・排便はトイレで行ってください	 ・尿を出す管が入っています ・排便はトイレで行ってください	 ・尿を出す管が入っています ・排便はトイレで行ってください	 ・膀胱造影検査の結果により、尿を出す管がとれます(状態により抜けない場合もあります)	 ・自由です
説明・指導	・病棟のご案内をします ・入院診療計画書をお渡しします ・看護計画について説明します ・薬剤師がお薬について説明します ・看護師が手術・治療・検査について説明します ・骨盤底筋体操について説明します ・入院手術に必要な書類を確認します ・下肢静脈血栓予防のストッキングについて説明します ・尿漏れケアの指導を行います ・手術後、尿を出す管を抜いた後に尿漏れることがあります ・症状改善のため、骨盤底筋体操をしましょう ・嚥下機能評価をします ・必要時には嚥下機能検査を実施します		・手術の結果について、医師よりご家族に説明がありますので手術室にご案内します ・起き上がれませんが、体は横に向けられるので、横を向くようにしましょう 	・必要時、薬剤師がお薬の説明をします ・入院期間中、必要に応じて管理栄養士がお食事について指導をします  			 ・尿を出す管を抜いた後、尿量測定を行います ・残尿がないか確認します ・退院後の生活について、看護師がお話しします	・必要に応じて、薬剤師がお薬の説明をします ・再診日をお知らせします ・午前中の退院となります ・体温計・鍵・リモコンをご返却ください ・生命保険等の書類はお預かりできません ・退院日以降、北館1階⑤番[書類申込窓口]へお持ちください ・必要な方にのみ退院証明書をお渡しします ・お会計は、お身体の状態や負担割合により変動しますので、概算を知りたい場合は、北館1階④番[お支払い窓口]へお問い合わせ下さい。 
その他	・入院時、ネームバンドを付けます ・入院前にマニキュア・ジェルネイルをとりましょう ・入院中はアクセサリーを外しましょう ・貴重品は鍵のかかる所に保管してください ・手術時の必要物品をご用意ください 【T字帯(1枚)、尿取りパッド(5枚)板オムツ(フラットタイプの大人用オムツ(1枚))】	・手術中、ご家族の方はデイルーム(個室の方は病室)にてお待ちください	・尿を出す管により、尿意・不快感・痛みなどの症状が出ることがあります ・痛みがある場合は、看護師にお知らせください(状況により痛み止めの点滴を行います) 入院中の他院や他科への受診は出来ません。入院前に済ませましょう 普段から飲んでいるお薬が、入院中に無くなってしまった場合は、病棟スタッフにご相談ください					